



# 早宮小だより

健康で明るい子ども よく考えて工夫する子ども 思いやりのある子ども

☎ 03(3993)5165 FAX 03(5984)0934

ホームページ URL : <https://www.nerima-ky.ed.jp/hayamiya-e/>

令和5年6月1日  
練馬区立早宮小学校  
6月号



カメラ付き  
携帯電話用  
QRコード

## 体育発表会 4年ぶりの歓声！

副校長 田畑 朋恵

体育発表会は、晴れ晴れとした青空のもと、延べ860名ものご来賓・保護者の皆様にご来校をいただきました。子供たちへの温かい応援、大きな拍手をありがとうございました。保護者の皆様には、衣装や小道具の準備、日々の練習での励ましもいただきました。また、前日準備や前々日準備のテント設営、発表会当日の受付や誘導、テントの片付けなど、大変多くの皆様にお力添えをいただき、学校として本当にありがたく思っております。ここに深くお礼申し上げます。

子供たちは日頃の体育で学んできたことを生かし、短距離走と表現運動に取り組みました。約3週間の練習の中で、どの学年の子供たちも少しずつ上達し、みんなと動きがそろい、一人一人に成長が見られました。**最後まで全力で走りぬく姿、指先の動きまで意識して表現する姿、音楽に合わせて笑顔でのびのびと踊る姿、気合の入った大きなかけ声、真剣な表情など**、子供たちのそれぞれの力強さや一生懸命な姿に目頭が熱くなりました。仲間と協力して一生懸命にやりきった子供たち一人一人に、改めて大きな拍手を贈りたいと思います。

さて、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に引き下げられ、約1か月が過ぎます。学校では、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」にのっとり、「家庭との連携による児童の健康状態の把握」「適切な換気」「手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導」といった対策は引き続き講じていきます。学校教育活動においては、マスクの着用を求めないことを基本とし、子供たちが安心して充実した学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。

### 6月の生活目標 「ともだちとなかよくしよう」

生活指導部

4月にクラス替えがあった学年も2か月が過ぎ、休み時間には学級の友達と校庭で仲良く遊ぶ姿が見られます。体育発表会の練習や普段の授業でも、困っている友達に自然と手を差し伸べる友達思いの子供が多くいました。しかし、時にはちょっとした言葉の行き違いやお互いの思い違いで、トラブルになることがあります。そんな時は、友達との関係や自身を見つめ直し、成長するためのよい機会となるよう指導してまいります。

## 地域に支えられ、地域とともに歩んだ歴史

副校長

6月6日（火）は、早宮小学校の開校記念日です。本校は昭和52年（1977年）に開校し、今年で創立47年を迎えます。『開校30周年記念誌』（昭和30年代の早宮の歴史）によりますと、以前、早宮は「仲町」という名前でした。「仲町」は、川越街道から氷川台そして豊島園までの広い町でしたが、1950年代後半以降、住宅が建ちはじめ住む人が増えてきました。そこで、「仲町」はいくつかの町に分割されることになり、新しい名前を決めなければなりません。昔から早宮には「早淵（はやぶち）」と「宮ヶ谷戸（みやがやと）」という二つの字（あざ：集落のこと）があったので、その二つから一文字ずつとって「早宮」となりました。1970年代に入ると、早宮の周りには住宅がたくさん建ち、子供の数も増えました。そのため、開進第一小学校と練馬東小学校の児童数が増え、当時の保護者の皆様が練馬区に学校の新設を依頼し、本校が開校しました。地域の皆様は、大切な土地を学校のために提供してくださいました。校庭にある多くの木々も地域の皆様から寄付されたものだそうです。早宮小学校の今の歴史を刻むわたしたちは、地域の皆様のおかげで本校があることを決して忘れてはならないと思います。

## 体育発表会

体育的行事委員会

5月1日から体育発表会に向けての練習が始まり、どの学年も本番に向けて、一生懸命に取り組む姿が見られました。本番では、今までの練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい競技・演技を披露しました。今年度は、昨年度より観覧者の入場制限を緩和したことで、より多くの皆様に子供たちの頑張りを見ていただくことができました。体育発表会を通して得た達成感や満足感を自信に変え、今後の学校生活に生かしていけるよう、指導を進めていきます。